

けいはん医療生活協同組合憲章

私たちは、平和を守り「ずっと元気に この街で」のスローガンのもと、明るい街づくりや健康づくりが実現できる、民主的な医療生協をめざします。

ずっと元気

けいはん医療生協ニュース

URL <http://www.keihan-healthcoop.net> e-mail info@keihan-healthcoop.net

発行 2022年2月1日 No.314

けいはん医療生活協同組合
地域サポートセンター

〒571-0061 門真市朝日町20-15
☎ 072 (882) 5025
FAX 072 (882) 5048

2022年度予算案から見えるもの

ずさんなコロナ対策 社会保障カットと軍備拡張

「亡国への道」



憲法平和委員会委員長・理事
田中 耕三さん



米軍は特別

国民のいのちと暮らしが危機に直面する中で、2022年度通常国会（会期は6月中旬まで）が始まっています。政府の来年度「予算一案」（昨年末成立の補正予算を含めると過去最高の143兆円超）からなにが見えてくるのでしょうか。

1 在日米軍由来の「オミクロン株」が驚異的な勢いで急拡大し、社会全体が嚴重な警戒と危機感を強めています。戦後76年を経ても、米軍特権を認めた「日米地位協定」により、米軍は日本の検疫法などの国内法も適用されず、来日する米軍関係者への出国前PCR検査が「免除」されていたとは、しかも、政府も承認していたとは、絶句。在韓米軍には、出国72時間前のPCR検査が義務化されているのとは対照的で、米国にモノを言えない日本政府の責任は極めて重大です。

2 岸田首相は、「間く力」「新しい資本主義」などと耳ざわりの良い言葉で自慢していますが、やろつとしていくことは、過去最高の軍事費を計上する一方、医療・介護・年金など、社会保障には冷酷そのもの、賃金は上がらず経済成長できない、感染症などの危機に弱い、国民や

3 とのわけ、コロナ禍のもとで、昨年度の急性期病床など3400床削減に続き、さらに、430もの公立・公的病院の統廃合を進め、消費税を財源に20万床もの急性期病床の削減や、診療報酬の削減、10月か

4 岸田政権の基本姿勢は、米国の要求と大企業の要請に答え、異常なほど改憲に前のめりです。相手国に対する先制攻撃を可能とする「敵基地攻撃能力」の保有、それに見合う長距離巡航ミサイル配備をはじめとする軍備拡大を加速させる動きを強めています。相手国とのミサイル合戦の全面戦争に発展しかねない、最も危険な「亡国への道」へ舵を切るつとしています。

5 国民の願いは、コロナ禍のもと、暮らしと医療・介護をしつかり支え、安心して暮らせる年金を、何よりの政治です。「国民が声を上げる時、政治は動く」、憲法改悪を許さないと、暮らしと野党の共闘をさらに発展させ、平和で安心して暮らせる社会をつくるため、力を合わせて頑張りましょう。



憲法改悪を許さない全国署名に 取り組みましょう



暮らしの健康教室

スタート

1クール6カ月（全6回・1月～6月、7月～12月の年2回クール）として開催します。

○原則、毎月最終土曜日10時～

●第2回目 2月26日（土）10時～
〈学習〉 健診結果からみる食習慣
レッツ体操・脳トレ（毎回）

●第3回目 4月2日（土）14時～
〈学習〉 以外に多い、暮らしの中の「塩糖脂」
健診受診

※テーマ・日程等は変更する場合があります。

講師	みい診療所・高尾所長
場所	本部多目的室 ふれあいの家 いきいきひろば ほか
申込み	事前に地域サポートセンターへ